

食品衛生行政の最近の話題について

(株)中部衛生検査センター 学術顧問 森田邦雄

1. 令和3年食中毒発生状況の概要を説明

(1)食中毒事件数 717件 (前年 887件 170件減少)

(2)食中毒患者数 11,080人 (前年 14,613人 3,533人減少)

(3)原因物質別事件数

アニサキス 344件(48.0%)

カンピロバクター 154件(21.5%)

ノロウイルス 72件(10.0%)

(4)原因物質別患者数

ノロウイルス 4,733人(42.7%)

その他の病原大腸菌 2,258人(20.4%)

ウエルシュ菌 1,916人(17.3%)

2. 平成30年の食品衛生法等の改正の概要を説明

(1)HACCP(ハサップ)に沿った衛生管理の制度化

原則として、すべての食品等事業者に、一般衛生管理に加え、HACCPに沿った衛生管理の実施を求める。

ただし、規模や業種等を考慮した一定の営業者については、取り扱う食品の特性等に応じた衛生管理とする。

(2)営業許可制度の見直し、営業届出制度の創設

実態に応じた営業許可業種への見直しや現行の営業許可業種(政令で定める34業種)以外の事業者の届出制の創設

(3)施行期日

令和2年6月からすべて施行